

入所申込者評価基準

別表 1

利用者名：()

< 調査回答

受 >

評価項目	評価内容	配点	項目別 点数配分
1 要介護度	要介護 1 ※特例入所の要件に該当し、在宅生活が困難な理由を別表 2「特例入所に係る判断要件についての判定表」により確認	10 点	30 点
	要介護 2 ※特例入所の要件に該当し、在宅生活が困難な理由を別表 2「特例入所に係る判断要件についての判定表」により確認	15 点	
	要介護 3	20 点	
	要介護 4	25 点	
	要介護 5	30 点	
2 介護者の状況 (注 1)	介護者が就業等で介護が困難	5 点	30 点
	複数の要介護者がいるため介護が困難	10 点	
	介護者が要支援状態・高齢・病気等で十分な介護が困難	15 点	
	介護者が要介護状態・障がい有するなど、十分な介護が困難	20 点	
	介護者が長期入院中で、介護が困難	25 点	
3 (1) 在宅サービスの利用率 (注 2) (※直近 3 か月平均の利用率)	2 割以上 4 割未満	5 点	20 点
	4 割以上 6 割未満	10 点	
	6 割以上 8 割未満	15 点	
	8 割以上	20 点	
3 (2) 老健・病院等の入所・入院の期間 (注 3)	3 か月以上 6 か月未満	5 点	
	6 か月以上 1 年未満	10 点	
	1 年以上 2 年未満	15 点	
	2 年以上	20 点	
4 その他特記事項 (調査票参照)	◇認知症、障害高齢者の日常生活自立度 I：何らかの認知症を有するが、日常生活はほぼ自立している A：屋外での生活は概ね自立しているが、介助なしでは外出できない	1 点	8 点
	II：日常生活に支障が多少見られても、誰かが注意していれば自立できる B1：介助なしに移動でき、食事、排泄もベッドから離れて行う	2 点	
	III：日常生活に支障があり介護を必要とする B2：食事、排泄または移乗に介助を要する	4 点	
	IV：日常生活に支障が頻繁に見られ常に介護を必要とする C1：ベッド上で常時臥床、寝返りはうてる	6 点	
	C2：自力で寝返りもうてない	8 点	
	◇地域の状況…駅家町又は芦田町に居住している	10 点	
	◇経済的理由により在宅生活が困難である	2 点	
	計		点/100 点

※各評価内容の点数は「項目別点数配分」欄の点数を上限とする。

※点数が同点の場合、年齢の高い者を上位とする。

(注 1) 老健・病院等に入所・入院している者の場合、退所・退院時点での状況により判断する。

(注 2) 在宅サービスは、居宅サービス（特定施設入居者生活介護を除く）のほか、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、複合型サービスを含む。

(注 3) 老健・病院等には、介護老人保健施設・病院のほか、介護療養型医療施設、（地域密着型）特定施設入居者生活介護事業所、グループホーム等を含む。

特例入所に係る判断要件についての判定表

別表 2

[被保険者番号： ， 入所申込者名前：]

項番	判断要件	申込者の状態等	判定結果
1	要介護度	要介護 [1 ・ 2]	—
2	<p>認知症であることにより，日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ，在宅生活が困難な状態であるか否か。</p> <p>【担当の介護支援専門員等の意見を参考として判断する】 ※認知症高齢者の日常生活自立度のみに基づき判断をしない</p>	<input type="checkbox"/> 認知症高齢者の日常生活自立度 [自立・I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M] <input type="checkbox"/> 入所申込者の在宅生活の状態	適 ・ 否
3	<p>知的障がい・精神障がい等を伴い，日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られ，在宅生活が困難な状態であるか否か。</p> <p>【担当の介護支援専門員等の意見を参考として判断する】 ※等級のみに基づき判断をしない</p>	<input type="checkbox"/> 知的障がいの等級 [B・マルB・A・マルA] <input type="checkbox"/> 精神障がいの等級 [3級・2級・1級] <input type="checkbox"/> 入所申込者の在宅生活の状態	適 ・ 否
4	<p>家族等による深刻な虐待が疑われること等により，心身の安全・安心確保が困難な状態であるか否か。</p> <p>【地域包括支援センター等に状況を確認する】 ※施設入所以外にとるべき対応策がないかどうか確認</p>	<input type="checkbox"/> 入所申込者の在宅生活の状態	適 ・ 否
5	<p>単身世帯である，同居家族が高齢又は病弱である等により，家族等による支援が期待できず，かつ，地域での介護サービスや生活支援の供給が十分に受けられないことにより，在宅生活が困難な状態であるか否か。</p>	<input type="checkbox"/> 入所申込者の生活環境や介護者の状況，介護サービス・生活支援サービスの供給状況等	適 ・ 否
6	<p>その他，入所申込者の特例入所にあたり，参考とすべき事項</p> <p>※本項目は参考事項であり，特例入所として考慮すべき項目は1～5であることに注意。</p>	<input type="checkbox"/> 上記以外に在宅生活の継続困難な理由等	—
総合判定			適 ・ 否